

ステガノグラフィ技術を利用した新しいモバイルセキュリティモデルの試作

企業 / 日立公共システムエンジニアリング株式会社

研究者 / 野田 秀樹 (九州工業大学 情報工学部 教授)

新見 道治 (九州工業大学 工学部 助教授)

脇迫 仁 (九州工業大学大学院 工学研究科 助教授)



試作ソフトの携帯画面

本モデル化では、次の事項を課題とした。

- (1) ユビキタス社会で必要性が高まる携帯情報端末の安全性を確保。
- (2) 携帯情報端末を使った新たなビジネスモデルの提供を目的としたステガノグラフィ技術をコアとした2つのコンセプトとして、「携帯情報端末で高い証拠性を持つ撮影画像を実現する機能」及び「携帯情報端末内において安全かつユーザにとって容易に個人情報等を隠すことができる機能」を実現。
- (3) ユーザビリティ観点からの評価を実施。

このような課題に対し、目標とする機能やコンセプトを実証するプロトタイプを開発し、ユーザビリティ観点からの評価を行うことで、実利用に向けた重要な知見を得ることができた。